

巻頭言



第134号

2026年3月23日

発行者

石川工業高等専門学校
図書館

〒929-0392

石川県河北郡津幡町
北中条

TEL: 076-288-8015
FAX: 076-288-4130

e-mail: tosy@ishikawa-nct.ac.jp

https://www.ishikawa-nct.ac.jp/tosyo/

巻頭言

長岡 健一

今年度、校長補佐（図書・情報担当）を拝命し、本校図書館および情報基盤に関わる業務を担当しております。微力ではありますが、学生・教職員の学びと研究を支える基盤としての図書館のさらなる充実に向けて、努めてまいりたいと考えております。

石川高専図書館は、本校の教育・研究活動とともに歩んできた長い歴史を有しています。図書館報『灯火』もまた、その前身が1977年に創設されて以来、時代の変化とともに姿を変えながら、図書館の活動や学内の知的営みを伝えてきました。半世紀近くにわたり継承されてきたこの媒体が、現在もなお発行され続けていることは、本校における図書館の存在意義と、それを支えてきた多くの方々の努力の証であると感じています。

本年度7月には、石川県立図書館で実施されたブックハントに、学生6名とともに参加しました。学生たちは、開放的で工夫を凝らした施設空間や多様な資料構成に強い関心を示すと同時に、自らの興味ある分野の図書の探索に夢中になっていました。私自身も、施設の在り方や蔵書配置、利用者動線など、今後の石川高専図書館の改修を考える上で多くの示唆を得ることができました。また、図書の閲覧に没頭するうちに、時間があつという間に過ぎてしまったこと

も印象的で、図書館が本来持つ「時間を忘れて知と向き合う場」としての魅力を改めて実感する機会となりました。



文芸コンクールについても、本年度は新たな試みとして募集ポスターの公募を行い、完成度の高い、たいへん美しい作品が多数寄せられました。

応募された文芸作品についても審査に携わりましたが、いずれも個性に富み、読み応えのある



ものばかりでした。理系分野を志す学生が多い本校においても、豊かな感性と高い文学的創作力が育まれていることを実感し、図書館がそうした表現活動の受け皿となっている意義を強く感じました。

一方で、施設の老朽化への対応は喫緊の課題です。今後は、より現代的で、学生・教職員が日常的に利用しやすい図書館へと整備を進めていきたいと考えています。あわせて、購入する雑誌の一部を人気投票により選定するなど、利用者が図書館運営に主体的に関われる取り組みも進めています。今後も、利用者参加型の企画やイベントを積極的に検討していく予定です。さらに、電子書籍の拡充などによるスペース効率の向上を図り、学修・閲覧・交流といった多様な利用形態に柔軟に対応できる図書館を目指してまいります。

『灯火』がこれからも、本校図書館の現在と未来を照らす存在であり続けることを願いつつ、皆様とともに歩んでいきたいと考えています。

賞	学年学科	氏名	標題
最優秀	該当作品なし		
優秀	5M	ジニュー	日本での新生活：初めまして？久しぶり！
	2I	神村	悪人になるときギャル、祖母を食う
佳作	5E	田辺	二十歳
	3A	河原	「これからの建築と木」
	3A	西野	「これからの建築」

※敬称略、各賞の中はクラス順・氏名の五十音順です。



文芸コンクール表彰式 2026年2月12日

文芸コンクール

図書館主催令和7年度(第42回)文芸コンクールでは、6編が入賞しました。今年度は文芸コンクールの作品募集用ポスターも掲示しました。このポスターは学生から募集し、優秀な3作品をポスターとして採用しました。また、今年度から副賞を従来の図書カードから Amazon ギフトカードにいたしました。

よい作品にたくさん出会えましたので、学生の感性を活かせる場として今後もその役割を担っていきたいと思います。

学科推薦図書・雑誌

機械工学科

①基本からわかるシーケンス制御

我々の身近にある信号機、自動販売機、家電、エレベーターなど、順番に動作を行うものにはシーケンス制御が使われています。制御はPLCと呼ばれる制御用コンピュータをプログラムして行いますが、リレーやタイマを配線して使う方法もあり、技術の基本です。

本書を見ながら実物を手にとって学んでみることをお勧めします。



②メカ機構の課題って、どない解決すんねん!

図面やCAD上で部品の形状を表すことは簡単にできますが、実際に物を作る際に、具体的に部品同士の締結部分や構造について、どのように決めてゆけばよいのかは、迷うところが多いかと思えます。本書では、上司からの課題に対して、取りうる方法を部下が提案する対話形式で、設計のコツをわ

かりやすく解説していただきます。



電気工学科

③Python Polars

これまでは統計のデータを扱う際は Python+pandas の利用が多数だったかと思えます。しかし扱うデータが大きくなり、pandas の欠点が目立つようになり、その代わりとして Polars の需要が広まっています。私もこの本を読みながら pandas から Polars への移行を進めているところです。皆さんも是非挑戦してみてください。



④ゼロから学ぶ Rust

C/C++ に代わる言語として注目を浴びている Rust の入門書です。Rust は比較的新しい言語ですが、すでに Linux のカーネル開発を始め、多くのシステムやアプリケーションで採用されています。今後そのニ

ズがさらに高くなることが予想される Rust を皆さんも始めてみましょう。ちなみに著者は石川高専電気工学科の卒業生の方です。



電子情報工学科

⑤電子工作で学ぶ論理回路入門

情報スキルを学ぶ機会が広がっています。論理回路を実際の電子部品を用いた回路動作を確認しながら学ぶことができるようになっていて、専門分野以外の多くの学生にも分かりやすく書かれています。論理回路の基礎や原理をしっかりと学びたい学生に役立つ一冊です。



⑥水中ドローンビジネスの教科書

現代のフロンティア、そう聞くと宇宙を思い浮かべる人が多いかもしれませんが、その一方で、もっと身近で多くの謎に包まれた場所があります。それが私たち日本を囲む広大な海

学科推薦図書・雑誌

です。漁業や養殖、港湾や海上設備等のインフラ点検、海底の地質、水中生物の生態調査など、様々なニーズがあります。水中ドローンは課題も多く、まだまだ発展途上の分野です。この本を読んで、あなたも水中ドローンに注目してみませんか？



環境都市工学科

⑦ 土木學會誌

1915(大正4)年4月に創刊した歴史の長い学会誌で、土木学会の広報活動の中心とした機関誌として、毎月、約4万人の会員と、国会図書館をはじめとする各種図書館やマスコミ関係機関等にも頒布されており、毎月、「土木のパラダイムシフト」や「今からはじめるネイチャーポジティブ」などの特集が紹介され、中には「土木と建築の協調」といった、土木の枠を超えたものもあり、多岐にわたっています。また、本誌の編集委員には学生が加わっており、年3回ほど「土木遺産の価値について考える」などの学生記事が掲載されてお

ります。さらに、地域レポートや論説・オピニオンなどが掲載されており、土木に関する、「過去」、「現在」、「未来」のトピックスが幅広くかつ、わかりやすく解説されています。



建築学科

⑧ 森を見よ、そして木を

18世紀の文豪として知られるゲーテに真の科学者の世界観をみる大嶋仁先生の渾身の最新書である。スピノザの汎神論のなかにいきづく「全体」あるいは「生み出す自然 natura naturata」にゲーテの科学思想に大きな影響を与えたことを指摘する。代数を基礎とした機械論的世界観が工学教育の基礎となるが、ゲーテの「全体論」の重要性を改めて実感させてくれる。



⑨ 科学と詩の架橋

「お金」も「機械主義」も「代数」も同じ思考構造が生み出したもの」とシモーヌ・ヴェイユの思想を説く著者の核心は「代数」の導入によって近代科学が人間から離れてしまったことへの批判であるという。レヴィ・ストロース、寺田寅彦、岡潔、宮沢賢治など知の巨人たちの言葉から、文学と科学が分かれる前の地の平がのびのびと語られる。



⑩ 建築の仕組みが見える(1, 3, 5, 7, 8, 9, 11)

建築を「見て理解する」楽しさが味わえる『建築の仕組みが見える』シリーズは、現在1〜12まで出版されている。試験勉強だけでなく、将来の実務を見据えた学びにも役立つ一冊だ。現在、図書館には木造住宅に関係深い1, 3, 5, 7と、鉄骨造8, 設備9, 構造11が入っている。教科書の文章だけで理解しづらい構造や設備の仕組みを、わかりやすいイラストで「見える化」している。断面図や透視図は、リアルに表現され、部材の位置関係や配管の流れまで一目で理解できる。さらに、色分けや矢印などの視覚的な工夫がされているため、

複雑な情報も整理されていて、初学者にも親切だ。特に、構造編では梁や柱の水や空調の仕組みを配管ルートごとに丁寧に描かれている。こうした図解は、

授業で習った理論を「実際の建物にどう当てはまるか」を確認するのに適している。私は授業準備の参照資料として利用している。



一般教育科

⑪ 日本語を作った男

「東京」。みなさんはこの文字をひらがなでどう書くでしょうか。「とうきやう」「とうけい」「とーきよー」とうきやう」明治には様々な書き方がありました。我々が現在使っている「日本語(標準語)」はいかにして作り上げられたのか。「日本語(標準語)」誕生の過程と混乱を言語学者上田万年の生涯と共に描いた二冊。



	書名・誌名	請求記号	資料番号
①	基本からわかるシーケンス制御	548.3 71	1025004288
②	メカ機構の課題って、どない解決すんねん!	531.3 H34	1025004189
③	Python polars	549.92 64 pyt	1025004769
④	ゼロから学ぶRust	549.92 64 Rust	1025004790
⑤	電子工作で学ぶ論理回路入門	549.3 Ta87	1025003540
⑥	水中ドローンビジネスの教科書	538.6 Ko12	1025005063
⑦	土木学会誌	雑誌	
⑧	森を見よ、そして木を	404 O77	1025004400
⑨	科学と詩の架橋	404 O77	1025004462
⑩	建築の仕組みが見える (1、3、5、7、8、9、11)	520 Ke41 1 ~	1025001256 ~ 1025001317
⑪	日本語を作った男	289.1 U32	1025001973

※図書は準新着図書コーナー、⑦は新着雑誌コーナーにあります。

図書館活動報告

●ブックハント

今年度のブックハントは、石川県立図書館の見学を兼ねた回とオンラインと、2回開催しました。のべ9名の学生が参加し、28冊の本を購入しました。

石川県立図書館では、「本だけではないワクワクが広がる空間」を巡りながら、興味を引かれた本を選んでいました。終了後には、「もつと長く滞在したかった」「美術館のような図書館を見ることができてよかった」といった声が聞かれました。

●雑誌の付録配布会

約1年分の雑誌の付録を配布する付録配布会です。毎回人気で、今年も開始時間前から待機してくれている学生がいました。丸いソファに並べているのですが、学年学科関係なく、みんなで円になって穏やかにほしい付録を選んでいる姿は、とてもどかでした。こうしたことがきっかけで図書館に足を運ぶ機会が増えるとうれしく思います。

